

## RTD/RIO V8.0 の新機能

次の機能および改善点が RTD/RIO バージョン 8.0 に組み入れられています。

- 拡張アドレス・ボリュームのシリンダー管理エリアのサポート：  
以前の (バージョン 7.0 以降の) RTD は、EAV ボリュームのトラック管理エリア (基本的に 3390 モデル 54 の DASD ボリューム) について、RTD の 3 つの機能 (RELEASE、COMBINE、DEFRAG) をサポートしています。バージョン 8.0 で、このサポートは EAV ボリュームのシリンダー管理エリアへ拡張されます。
- 新しい EAVAREA および CMAPOLICY パラメーター：  
RTD/RIO は、ボリューム・レベルの SET ステートメントの EAVAREA パラメーターを提供します。EAVAREA パラメーターのオプション TMA、CMA または BOTH は、ボリューム・レベルの SET ステートメントが選択される場合に、トラック管理エリア (TMA)、シリンダー管理エリア (CMA)、またはその両方 (BOTH) が処理されるべきかどうかを、指定します。更に、CMAPOLICY パラメーターは、CMA エリアの DEFRAG 処理の「候補選択の積極度」を決定するために使用できます。
- 新しい選択アルゴリズム、および新しい TMAPOLICY パラメーター：  
候補エクステンツ選択およびフリー・スペース選択についての新しいアルゴリズムが、CMA 処理のために開発されています。更に、この新しい候補選択は、同様に TMA 処理に任意に使用できます。これは、多くの場合に改善されたおよびより柔軟性に富んだ DEFRAG パフォーマンスを提供することが期待されます。この TMA 処理への新しい選択アルゴリズムは、ボリューム・レベルの SET ステートメントに新しいパラメーター TMAPOLICY を指定する場合に、または、TMAPOLICY および DEFRAGPOLICY のどちらも指定しない場合に呼び出されます。その両方とも指定しない場合は、TMAPOLICY=1 がデフォルトで仮定されます。古いアルゴリズムはまだ利用可能です、それは TMAPOLICY パラメーターを伴わないで DEFRAGPOLICY=5 または 6 の指定により、呼び出すことができます。
- RELEASE 機能は、空の SMS 拡張形式の圧縮データセットについての処理をスキップします。
- 新しい GSI パラメーター：  
グローバル機能ステートメントの SET ステートメントは、GSI=n パラメーターで拡張されています。このパラメーターは、CONFIG=Z (ヌル構成) オプションもまた指定されている場合に、使用される全般的なスケジューリング・インターバルを指定します (実際の構成については、全般的なスケジューリング・インターバルがその実際の構成の一部として指定されます、そしてこの GSI パラメーターは無視されます)。これまで、以前のアクティブ構成のスケジューリング・インターバルが、存続して使用されていました。
- フリー・エクステンツの ERASE を実行するためのチャンネル・プログラムは、チャンネル・プログラムの長さを実行時間の削減により、改善されています。
- 統計情報の装置タイプごとの表示は、3390-3 のように、モデル / タイプで特定されます。
- 処理したボリューム数の表示：  
最後のサイクル内で処理されたボリュームのボリューム・カウントは、メッセージ RTDD19I および RTDD25I に追加されています。(該当する場合は) MAXDATA パーセンテージが新しいメッセージ RTDD26I を通して発行されます。

- 統計情報の表示：  
RTD/RIO は、現在では z/OS LSPACE マクロを通して獲得されるフラグメンテーション指標の違い「Frag index improvements 項目」を表示しません。代わりに、そのボリューム上のフリー・エクステンツ数の削減「Free extent reductions 項目」を表示します。

### ハードウェア・サポート

RTD/RIO バージョン 8.0 およびそれ以降のバージョンは、少なくとも次の System z ハードウェア機能を必要とします。

- Long Displacement 機能
- Extended Immediate 機能
- General Instructions Extensions 機能
- Execute Extensions 機能

### サポート状況

保守サポート状況：

RTD/XFR バージョン 7.5.0x の保守サポートは、2016年1月1日に終了します。

RTD/XFR バージョン 7.3.0x の保守サポートは、2015年1月1日に終了します。

RTD/XFR バージョン 7.3.0x より前の RTD バージョンの保守サポートは、終了しています。

以上